

意見募集内容：教育振興基本計画に対するパブリックコメント

実施期間：令和7年12月23日（火）～令和8年1月22日（木）

意見数：6件（5名）

ご意見	回答
<p>教育振興基本計画において、家庭・地域・学校（園）が連携して子どもを育てるという基本的な考え方方に賛同いたします。</p> <p>その中で、家庭環境の多様化が進む中、離婚や別居後に両親が子どもの成長に関わり得る実態を尊重した施策上の整理を行っていただきたい。例えば学校（園）行事等の保護者としての関わりなど、市としての考え方や指針等示し、各家庭や学校（園）だけに判断を任せすぎないようしてもらいたい。また判断が難しい場合など、情報の提供や支援を行ってほしい。</p>	<p>貴重な御意見をお寄せいただき、ありがとうございます。</p> <p>離婚後の共同親権制度は、子どもの健やかな成長を支えるために、子どもの最善の利益を考慮しながら、両親が協力して子育てに取り組まれることを目指すものと捉えております。</p> <p>学校（園）においては、行事への参加等だけでなく、転居や進路においても、慎重な対応が必要になってくるものと考えております。その際には、一概に対応を保育園等に委ね、決定を求めるのではなく、各御家庭の御事情を保育園と共有しながら、子どもの利益を最優先としたいと考えております。そのためにも、御両親双方の御意見を伺いながら、連携を図ってまいりたいと考えます。</p> <p>子どもたちが安心して教育・保育の場に通い、健やかに成長できる環境を築いていくためにも、御両親、関係機関と連携し、対応に取り組めるよう、この度の御意見を、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>今後とも、本市の教育行政への御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。</p>
<p>都市圏と奄美市では、学校外も含めた学習機会や教員同士が学び合う環境に差があり、奄美市では教員の負担が大きく、外部の先進的な教育実践に触れる機会が限られていると感じます。</p> <p>これら課題を解消するにあたり、「地域（しま）で教え、地域（しま）に学ぶ学びの循環」を具体化する施策として、奄美市と都市圏の自治体等との間で教員の期間限定の相互派遣（交換）制度を提案します。</p> <p>この制度を導入することにより、奄美市の教員は都市圏の先進的な授業実践やICT活用を学び、都市圏の教員は離島ならではの教育実践を経験することで、双方にとって学びが深まり、将来的な教員確保や教育の質の向上にもつながると考えます。</p>	<p>貴重な御意見をお寄せいただき、ありがとうございます。</p> <p>教員が地域を越えて学び合うことにより、教育実践の幅を広げ、その成果を子どもたちに還元していくとともに、将来的な教職員確保につながる可能性があるとの御提案は、重要な視点であると受け止めております。</p> <p>現在、本県では、福島県及び岐阜県と相互派遣の交流を行っておりますが、教員の研修、採用に関しては、鹿児島県教育委員会が主体となりますので、今回いただいた御意見につきましては、本計画の検討における参考とともに、必要に応じて県教育委員会とも情報共有を図ってまいります。</p> <p>今後とも、本市の教育行政への御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。</p>
<p>本市では、塾や大型書店が少なく、最新の受験情報や多様な学習教材に触れる機会が限られているため、ICTを活用した個別最適な学びを進める上で、子どもたちの学習意欲や学習戦略を高める「動機付けの場」が不足していると感じます。</p> <p>その対応策として、島内では入手しにくい参考書や予備校教材の展示・販売、専門家による学習・進路アドバイス等を行う「学習参考書販売会（学習支援イベント）」の開催を提案します。また、子どもたちへの教材購入費の補助や、書店・出版社への輸送コスト支援を市が行うことでの、離島というハンデも解消することができると考えます。</p> <p>これら取組により、子どもたちが主体的に学ぶ意欲を高め、離島における教育環境の格差是正や学びの質の向上につながるものと思います。</p>	<p>貴重な御意見をお寄せいただき、ありがとうございます。</p> <p>本市では、全児童生徒にタブレット端末の貸与を行っており、個別最適な学びの推進に取り組んでいるところです。</p> <p>また、タブレットの操作方法や情報モラルについては、教職員が校内等で毎年研修を受け、児童生徒へ正しい知識を指導し授業改善を進めているところでございます。</p> <p>特に、「A I ドリルを活用した学習内容の定着化」や「課題解決のためにタブレットや図書から必要な情報を活用する学習」など、日々の学習に取り組んでいるところです。</p> <p>御提案のありました、学習教材や受験戦略に直接触れる機会を設ける取組につきましては、離島における学習環境や学習意欲の喚起という観点から参考となる御意見であると受け止めております。一方で、最新の教材や学習情報については、インターネット等を活用し、一定の対応が図られている現状も踏まえる必要があると考えておりますことから、いただいた御意見は、今後の学習環境の充実や意欲喚起の在り方を検討する際の参考とさせていただきます。</p> <p>今後とも本市の教育行政への温かい御意見をどうぞよろしくお願ひいたします。</p>

ご意見	回答
<p>私は奄美で貴重な高等教育機関である、奄美看護福祉専門学校が学生募集停止や定員割れにより存続の危機に直面している現状に強い懸念を抱いております。医療・福祉の人材確保は奄美群島全体の将来に関わる重要な課題であります。</p> <p>課題解決に向けては、離島の特性を生かした教育の魅力発信や、島内外の奄美出身者を含めた支援・連携の強化が必要であり、奄美市だけでなく関係自治体とも連携して学生募集を行うなど、様々な取り組みを行い、奄美看護福祉専門学校が再び地域の希望となるよう望みます。</p>	<p>貴重な御意見をお寄せいただき、ありがとうございます。</p> <p>奄美看護福祉専門学校につきましては、本市のみならず地域にとりましても重要な高等専門学校であるとともに。また、医療・福祉を目指す学生たちにとっても、地元で学べる貴重な場所であるとも認識しております。</p> <p>本市及び教育委員会といたしましては、教育振興基本計画に基づき、地域全体の教育環境の充実を図る立場から、いただいたご意見についても、今後の施策検討にあたっての参考の一つとして受け止めさせていただければと存じます。</p>
<p>奄美群島における若者定着と地域活性化に向け、「奄美国際大学（仮称）」の設立や5市町村による共同キャンパス構想を提案いたします。</p> <p>大学での学びと、奄美文化センター等を活用した就労・文化発信を組み合わせることで、学費支援や新たな観光・文化産業の創出につながり、併せて若者の定着と人口減少対策につながる取組になるものと考えております。</p> <p>ぜひとも、奄美大島一丸となって、奄美の若者の夢達成に積極的に取り組んでいただけることを祈願しております。</p>	<p>貴重な御意見をお寄せいただき、ありがとうございます。</p> <p>少子化や人口減少につきましては、本市においても重要な課題であると認識しており、教育振興基本計画において、若者の育成や定着を含め、さまざまな観点から検討を進めているところです。</p> <p>御提案のありました、「奄美国際大学（仮称）」構想や、学びと就労、文化・観光を結び付けた取組につきましては、若者の活躍の場を広げ、地域の活性化につながる可能性のある視点として受け止めております。いただいた御意見は、今後、関係自治体や関係機関と連携しながら施策を検討していく際の参考とさせていただきます。</p> <p>今後とも、本市の教育行政への御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。</p>
<p>少子高齢化や社会変化が進む中、離島である奄美市こそ教育に一層力を入れる必要があり、市が主導して島全体の将来を見据えた教育を推進すべきだと考えます。</p> <p>そのためには、教育振興基本計画を学校現場にどう落とし込むかが重要であり、教員が島への理解と愛着を持ち、島ならではの課題や将来像を踏まえた教育が求められます。</p> <p>また、キャリア教育、伝統文化の継承、文化芸術活動の充実、社会教育を通じた世代間の学びの循環など、島の特性を生かした教育内容の充実が必要であり、教育研究校の設置や大学等との連携を通じて、教育の質向上と島全体の教育機運の醸成を図ることが求められます。</p> <p>奄美は様々な面で注目されている反面、この厳しい時代に、島の未来を創る子供達のため、より良い教育を期待しています。</p>	<p>貴重な御意見をお寄せいただき、ありがとうございます。</p> <p>本市教育委員会では、「地域に根ざしたふるさと教育～あまみの子どもたちを光に～」を基本方針とし、島の特性や文化を生かした教育の充実に取り組んでおります。離島における教育の重要性については、本市としても強く認識しております。</p> <p>御意見にありました、教員の意識や育成、キャリア教育、伝統文化や文化芸術活動の充実、関係機関との連携などの視点につきましては、本計画を学校現場に生かしていく上で重要であると受け止めており、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p> <p>今後とも、子どもたちが社会の変化を乗り越え、未来を切り開いていけるよう、教育環境の充実に努めてまいります。</p> <p>引き続き、本市の教育行政への御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。</p>